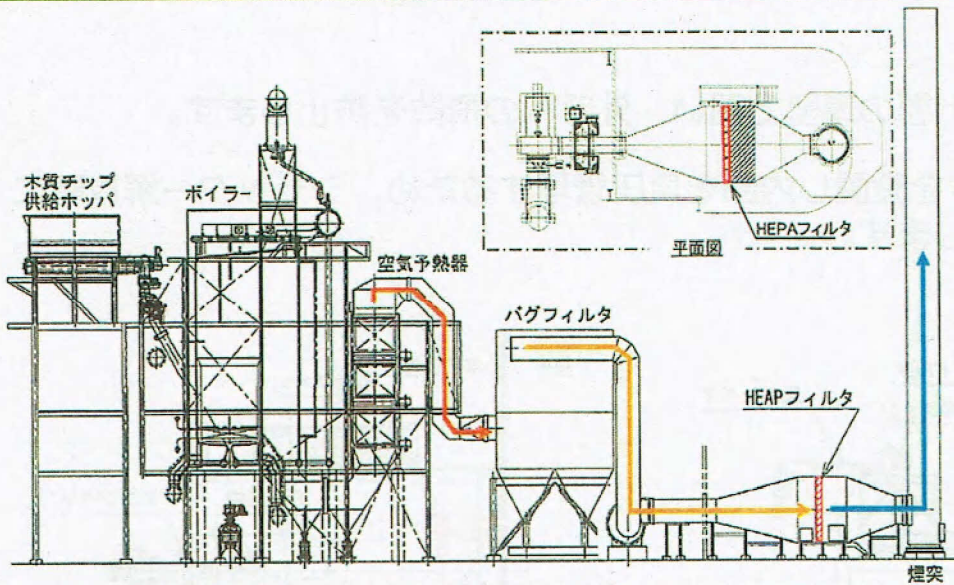


7-1. 安全安心対策 ～詳細説明:HEPAフィルタの設置



© 2018 MITSUBISHI HITACHI POWER SYSTEMS INDUSTRIES CO., LTD. All Rights Reserved.

集塵効率の高いバグフィルタ後段に、HEPAフィルタを設置することにより、さらに集塵効率を上昇させ、排ガスを更にクリーンな状態にして大気放出する計画です。

7-2. 安全安心対策 ～詳細説明:放射性物質の測定・管理

■ 排ガス

1. バグフィルタを設置することにより、バグフィルタ入口のばいじんに含まれる放射性セシウム濃度に対する除去率は99.9%以上であること、排ガス放射性セシウム濃度は空気中の濃度限度※を十分に下回っていることが確認されています（環境省及び国立環境研究所調査結果より）。
2. さらに今回はバグフィルタ後段に、HEPAフィルタを設置することにより排ガス中のばいじんをほぼ全量補足し更にクリーンな状態にして大気放出する計画です。

※3ヶ月の平均濃度について下式により算出した値が1を超えないようにする。

※下式は同じ人が0歳～70歳まで、毎日その空気を吸っても、被ばく量が許容値（年間1mSv）以下の値です。

$$\frac{\overset{30}{\text{Cs134濃度}} (\text{Bq/m}^3)}{20} + \frac{\overset{20}{\text{Cs137濃度}} (\text{Bq/m}^3)}{30} \leq 1$$